



終わらない悪夢

身体を徹底的に弄ばれ

プライドを踏みにじられ

自分自身も知らなかった性質が

開花してゆく...

サヤ4

退魔士

退魔士サヤ 4 前編



この私が

ウソだ…!

ウソだ…!

ガッタン

ガッタン



こんな
何の力も持ち合わせて
いないような

ただの一般人の…!

下衆な
痴漢に…!!



見たたよ
さっきの
光景

フッフ
痴漢されて
めちゃうちゃ
悶えてたね？

もしかして
オネーサン
痴女？



霊力を失ってしまってるのでは？



ただの一般人くらい
体術だけで
どうにでも……！



このまま
見ていられるもいか……？



昭善……！

きさみ……！





どうしたの
オネーサン
抵抗してこないの？

やっぱり
痴女なの？

ガタン
ガタン

このまま痴漢たちに
いいようにされるとても
言うのか…！？



さわわっ



こんなHな服で
電車に乗り込んできて

痴漢されたりな
感じの人？

フッフ…

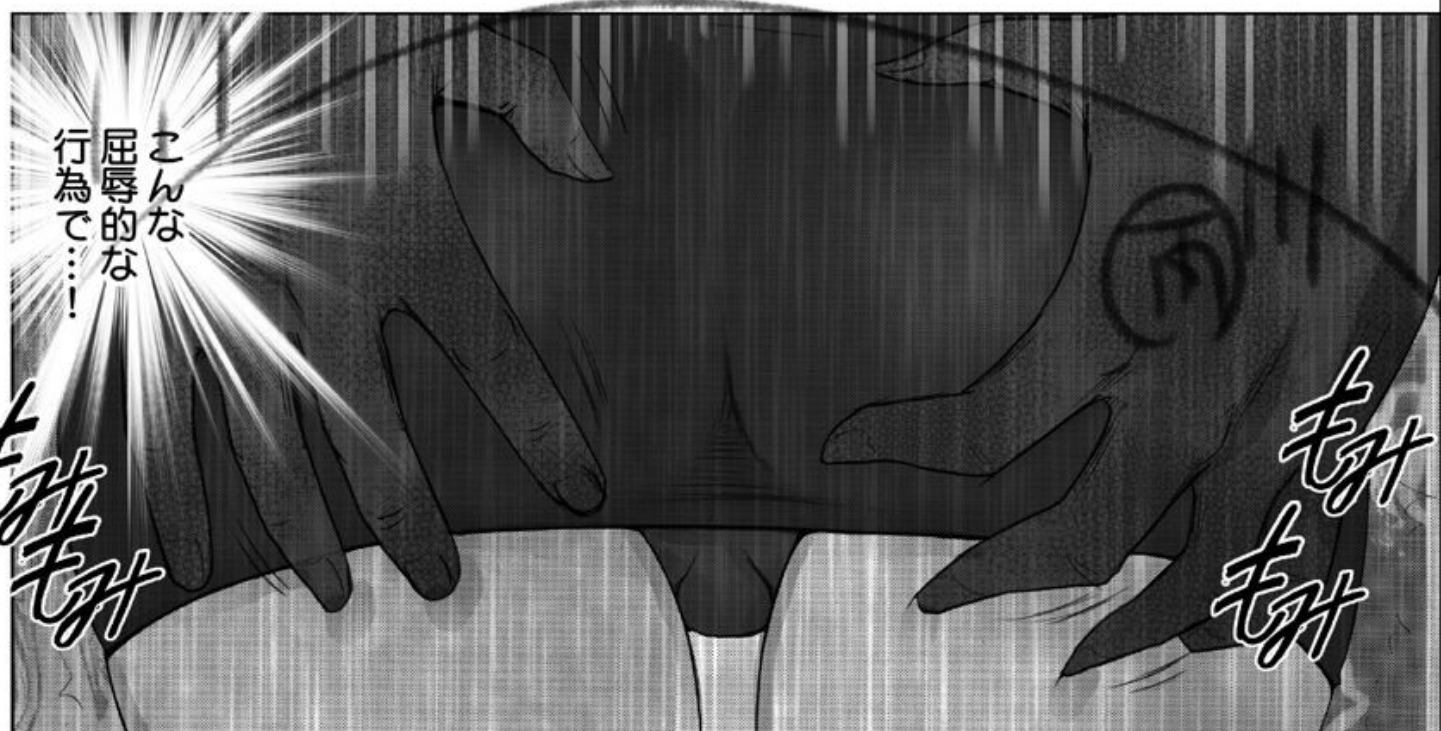


ダメだ！

カラダが敏感に
なりすぎていて！

毛汁
毛汁

毛汁
毛汁



こんな
屈辱的な
行為で…！

毛汁
毛汁

毛汁
毛汁



イク……!

モサ

モサ

モサ

モサ



いやいや
イクわけ
ないでしょ?

あれ?
イッた?



びしょ
びしょ



まだ
尻触ってる
だけなのに

でも
今
すっごい
ビクッて
なったよね?

ウソだ...!

この私が...!

名前も知らないような
ただの一般人の手で...!

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ



エロエロ
だね

ズンズン...

痴漢されて
イッチャウ系?

私はこんな
カラダになっ
てしまったんだ



すっごい
お尻が
敏感なんだね
オネーサン

痴漢向きの
体質じゃんw



ズンズン...



ズンズン...



や...やめろ!

もう...!

ダメだ...! 流されては...!

ズンズン

ズンズン

ズンズン

まだ...!

あれ?

イヤなの?

まだ反撃できる!



イヤなら
もっと大声で
抵抗しないと
フフフ

ア
ア

くそっ!

大声で助けを
呼ぶなど
そんなの

私のプライドが
許さない!

何としても
自分の力で
こいつらを
制して...



認めたくない！ 敏感だね

やっぱり
イッてるよ

んーんー



んーんー...

あー

あー



何かイヤがってる
感じはするけど

しっかりと
感じてるんだよね

こんな弱い体になっ
てしまったんだ...

んーんー...?

んーんー

何?何?
もしかして

ニヤニヤ

そういうプレイ?

キエッ

さっきの
オッサンと
そういうプレイでも
してたの?

ダメだ!

ズンズン

また!

お?
尻だけじゃなくて
乳首でもイケちゃう?

キエッ

キエッ



知らな
かった…!

私のカラダは

ここまでダメに
なっ
てるのか!?

こんな
ただの
一般人に

雑に
触ら
れて

こんな
簡単に
イク
ほどに…!

ズン
ズン

ペロ
ペロ

ペロ
ペロ

淫らに成り下がって
しまったのか!?

……
!!

スッ

グ
グ





もう
イキまくりじゃん

ぽあ

ぽあ

全然ガマンできない!

イッた
イッた♪
ニヤヤ



ダメだ...!

びんぼ



毎日昭善に1000回
イカされてるから

ねえ
気持ちイイ?

びんぼ

体が快感を拒絶
できなくなってる...!

気持ちイイんでしょ?

びんぼ

んんん

んんん



やっ!



ま...待て!

ドキッ



オレたちも
気持ちよくなってる
いいかな?



ウソだ！

ウソだ！

ウソだ！
こんなこと！

この私が

一般人に！

電車の中で



名前も知らない
ひ弱な男たちに

犯されて…!!

あ
もしかして
お触りはいいけど
入れるのはNGだった？

でももう
我慢できないんで

…

んんんんん

んんんんん

私は…!!

私は…!!

んんんんん



違う!

私は最強退魔士!

私は強い!

ズンズン

バシバシ

バシバシ



あつては
ならないこと!



こんなこと!

私は誰にも
負けない!

ズンズンズン



まだだ！

まだあきらめない！

ここから
こいつらを
一人残らず…！

叩き伏せて！



この私に
触れたことを
死ぬほど
後悔させてやる…！





フフフ

次はオレの
番だな



スゲー
悔しそうな顔
しながら
イクんだね

でも
それが
たまんねーわ



反撃を……!!



呼吸を
整えるんだ

わずかな
隙を見つけて



!!?

ハッ

ムンムン?

ハッ









イクッ! イクッ! イクッ!

イクッ!

イクッ!

イクッ!

ダメだ!

イクッ!

イクッ!

イクッ!



イクッ!



ダメだ!

イクッ!

イクッ!



ダメだ!

イクッ!

退魔士サヤ 4

後編



電車の中では
派手にイカされて
いましたなあ

フフフ
サヤさま

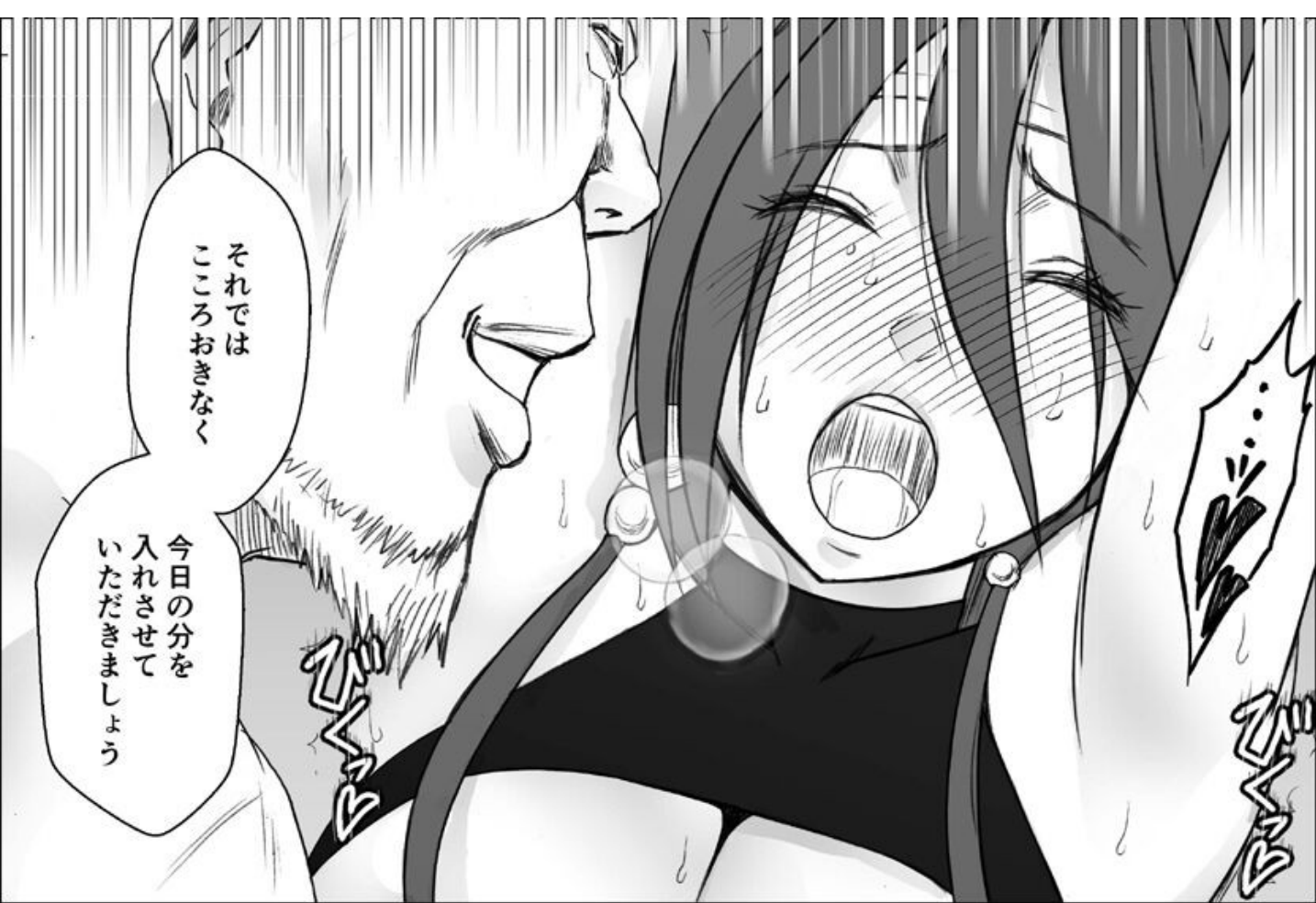


おかげさまで
今日の分の
100回絶頂は
達成しましたよ

びくびく
あぁあぁ

びくびく

♡
♡



それでは
ここはおきなく

今日の分を
入れさせて
いただきますよう



ズン
ズン

この男の
ねちっこい攻めで

ズン



ズン

今日はもう
おんさん
辱めにあっつてNO!!...



辱めを
重ねられる
なんて...!



田島高子

アッ
アッ
アッ



いやー
サヤさま

今日は
良かったですよ



サヤさまが
電車の中で
他の男たちに
痴漢されて
イカされまくって

抵抗できずに
挿入までされて

悔しそうに
男根でイカされて

ガシガシ

おかげさまで
すごく興奮することが
できましたよ

ア
ア
ア

ア
ア
ア

今日もしっかり
サヤさまの中に
出すことができそうです

ズン

ズン

また
是非こういうのを
やっていきましょるか

ズン

ズン

ズン

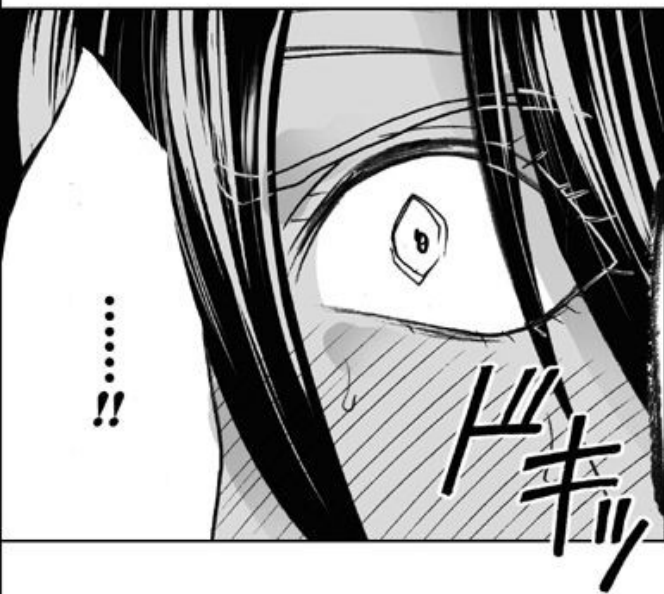


だ…ダメだ！

今日みたいなのは…
もう…やめッ…！

今日みたいに
1000回絶頂させる
ところは

他の者たちに
やってもらおうというのは
良さそうですね



……!!

ドキッ



そのほうが
サヤさまも

興奮して
イキやすいでしょう？



実際
今日の痴漢

とても
感じていたのでは
ないですか？



キラキラキラ...

キラッ

キラッ

キラッ

おっぱい...おっぱい...おっぱい...



黙れ！

私は……！



サヤさまは
すこし

マゾの
性質をもちあわせて
いらっしやいますねえ

フッフフ……



フッフフ
屈辱的な言葉を
浴びせられると
アソコが
ギョッと
なって
愛液が溢れてきましたね

サヤさまは

やはり
そういった
マゾの要素を
お持ちのようで



どうですか？

これからも
他の者たちに
弄ばれるパターンを
やっていきましようか？

や…やめろ！

そんなのダメに
決まっている！

ズン
ズン
ズン

ズン
ズン



……ッ！

貴様！
調子に乗るな！

そ…そんなこと
言えるわけが…！



昭善さまの
チンポだけ欲しいです
と

ニヤァァ



それでは
私のチンポのみが
良いということ
なのでしうか？

だったら
言ってください

ノッ
ノッ



フフフ
そうですか

どうやら
言えないようなので

これからも
他の者たちを
使っていくましよう

ズンズンズン

ズンズン



……ッ！
ま…待て！

そんな…！



まあ本当は
サヤさまも

ニヤニヤ

そういう展開を
望んでいるとは
思いますので…

明日もまた
誰かを呼びましょうか

いろいろな人に
かわいがって
もらいましょう

また知らない誰かに
100回イカせて
もらいましょうか

ウソだ！

また
あんな恥辱を…！？

また…
明日も…！？

そんなの…！

耐えられない！



ダメだ！

気持ち良すぎるー！

グググ

グググ

あ

今
何をやっているのか
忘れそうになる……！

快感に
飲み込まれるー！





サヤさまは
とても高貴で

退魔士としての
才能も実力も
申し分ないレベルで

私としては
次期退魔士協会の
当主はサヤさましか
いないと
思っておりますので

クッ!...



.....ッ!



是非
このまま
この試練を乗り切って
力を復活させて
ください

期待して
おりますぞ

この男…!!

どこまでも
私を追い込めば…!!





最後は
お尻の穴を
ほじくりながら
出しましょうか

それでは
今日の分
しっかりと
受け止めてください

また今日も
最後に中に出されて終わる……!

あと何日
この屈辱を繰り返し返せば
いいんだ……!?



ナカに
出しますよ

私は……

耐え続けられるのか……!?



カッ

ドッ

ドッ